

## 第4回 LCIF MD コーディネーター会議録

2017.2.8. ホテルマイステイズ新大阪コンファレンスセンター

### 1. 東エリア・コーディネーター (L. 大石) 挨拶

前半はご苦労様でした。後半も目標達成のためによろしく。  
そして次年度に向って十分な準備をお願いします。

### 2. 西エリア・コーディネーター (L. 榎本) 挨拶

MDC は、もちろん献金を重点に活動するのだが、交付金の申請についてもシッカリ理解し指導してほしい。(以前は田辺課長がいて、日本の事情をよく理解できていたが、現在は翻訳部門には日本の事情を知らない職員もいるため、トラブルや質問が多くなっている)

### 3. 各 MDC の活動報告と今後の活動予定

#### (MD330)

今期 330-A が躍進 昨年 35 位→3 位に リーダーの理解と努力による  
プロモーションビデオはよく纏まっていて好評。各クラブに配布予定  
交付金の申請も 4 件あって、LCIF への理解が深まったのでは・・・。

(L. 榎本) やはりリーダーの資質とやる気が左右するようだ

プロモーション・ビデオは各クラブでもっと利用してほしい

#### (MD331)

1 月 18 日に大石エリアコーディネーターに講師をしていただき、セミナーを開催した。

(45 人のキャビネットメンバー参加)

次期に向けて、LCIF をより理解して頂く体制づくりとして、DC の下に  
ゾーンコーディネーター (ゾーンチェアパーソンが兼務) あるいは (ゾーン  
委員が兼務) の任命など、ABC 地区次期ガバナー予定者をお願いします。ク  
ラブ委員会の設置、クラブコーディネーターの任命 (会則の変更により各ク  
ラブに任命が求められている) など、報連相のしっかりした強固な体制づく  
りが必要と感じている。

#### (MD332)

昨年を上回っている。332-C が伸びている

12 月と 1 月に GLT 合同でセミナー開催

次期はガバナーがコーディネーターを兼務。

各クラブ、リジョン、地区、複合にコーディネーター、委員長を配置し、格差  
のある複合の足並みを揃えたいと考えている

(L. 大石)・・・成功例を研究することが必要

(L. 榎本)・・・交付金をもらうと地区の理解度が上がる

(MD333)

セミナーでは質問も多く活気がでてきたように思うが・・・

石岡 LC の CN50 の式典の前に、来賓も含めて LCIF のセミナーを開催  
一般の人にも LCIF の活動を知ってもらって良かったと思う。

(L.榎本) 複合地区や準地区などが主催のセミナーには LCIF からの費用  
は出ない。但し MDC 講師費用は OK、あくまでも主催者が LCIF  
でないといけない。(MDC の活動費)。

(MD334)

セミナー・委員長会議開催

各クラブにコーディネーターを設置することにより、各地区の組織を強化す  
るよう。そのために活動できる地区コーディネーターが必要

(L. 榎本)地区コーディネーターが誰になろうとも十分に動ける LCIF の組織。  
地区委員長・クラブコーディネーター (クラブ委員長) の連携が必要

(MD335)

11 月次期ガバナー研修会開催

各クラブに LCIF コーディネーターを・・・これにともなう組織に  
参加率ゼロクラブの解消 バースディ MJF の推奨

B 地区から MJF100 口のメンバーがでた

(L. 榎本) このように声をかければやる人はいる。もっと声をかけよう

(MD336)

次期 3 役スクールに出席させて頂き、LCIF への理解を深めた

参加率ゼロクラブの解消。各クラブ一口以上の MJF を

(L.榎本) 理解してもらうには、繰り返し、繰り返し

国際会費・・・運営費 LCIF・・・事業費

事業に参加するには献金を。献金することは Act.に参加すること

(MD337)

① 熊本震災への LCIF 交付金の処理はボチボチというところ

MD コーディネーターはこの会議に呼ばれていない

また現在、E 地区のみセミナーができていないので、早急に取り組みたい。

②LCIF への献金は、震災への指定献金により前年度の献金は大幅に上昇した  
今年度においても、各準地区とも目標達成にむけて努力していただいている  
ので、ほぼ目標達成ができると思う

[ 多くの地区で、各クラブに LCIF コーディネーターを置くことが徹底されてい  
ないように思う ]

- (L. 榎本) これは会則が変わったのだから、本来は会則委員会が周知徹底させるべき事項。しかしわれわれ LCIF に直接かかわる重要事項であるから、あらゆる機会に、この趣旨を伝え、実効性のある組織にする努力を

#### 献金実績の報告

添付資料にもとづき榎本 AC-W より説明があった。12/31 現在  
2017/1/31 の暫定実績の口頭報告があった。

(MJF 5,549 口 合計献金額 6,955,847\$)

これから月次は減速しますのであと5ヶ月、目標に向け頑張ってください

#### 4. 協議事項&研修

○LCIF への参加率を上昇させ、ボトムアップを図る

- a. 全クラブの参加・・・参加率0クラブをなくす
- b. 一人あたりの献金額 100\$ がひとつの目標

○20\$, 50\$, 100\$ 献金をクラブでまとめて献金すると、その他献金となり、  
累積 MJF にならない。

一覧表に会員名、会員番号、クラブ名を記入し送金報告をするように

① LCIF 研修会の開催について

次期地区 LCIF コーディネーター、地区委員長による研修会  
⇒複合地区単位で 4月中旬から5月上旬に開催したい。

② 各複合地区・準地区における LCIF 組織について

③ LCIF MDC の活動について

各クラブにコーディネーターが生まれるのだから、MDC がクラブ、ゾーン、リジョン、キャビネットと情報交換と報告・連絡・相談がスムーズにできる組織を、それぞれの複合地区・準地区で各々の事情に合わせて構築する必要がある

④ LCIF 交付金について(申請～最終報告)

交付金の申請から最終報告書までを指導するのが MDC の仕事  
申請書の指示どおりに書くこと。

事業が終了すれば、早急に最終報告書を提出すること。

これがないと、次の申請ができない。遅れる場合は中間報告書を提出すること

- ⑤ 日本事務所の運営について  
業務内容の確認  
(交付金の問い合わせに日本事務所が対応して頂いた方が会員サービスにも繋がる。言語問題もあり直接は困難。事務局員としてのレベルアップを図って頂きたい。MDCの交代があっても基本的対応ができるよう)
- ⑥ 本年度3口、5口献金へのアワードについて  
初回MDC会議で本年度も昨年と同様、3口献金にはLCIF理事長感謝状、5口献金には、理事長と国際会長からの感謝状贈呈を確認した

## 5. LCIF 理事 L.鈴木

- 次年度 LCIF 理事長公式訪問について  
9月6日 名古屋マリオットホテルの予定
- スペシャル・オリンピックについて  
2018年9月22～24日 愛知県において開催 (L.鈴木 大会副委員長)  
資金調達の要請があった。  
指定献金口座を作る、東京オリンピック・パラリンピック献金の一部を使うなど手段を検討中
- ライオンズ・クエストについて  
クエスト事業は LCIF の資金が使われている。  
しかし現在、その事業は J I Y D に丸投げの状態、会計その他に不明朗な点があると言われている。これについて4月13日(未定)に会合を持ち明らかにする予定。

(文責 335MDC 北畑 英樹)